



坂町マスコットキャラクター
坂 うめじろう

としょかんだより

坂町立図書館 No.68
令和4年3月
電話：886-3280

にんきの本



『おもちゃの迷路』シリーズ (他 12 冊)

香川 元太郎/作



『ノラネコぐんだん』シリーズ (既刊 10 冊)

工藤 ノリコ/著



『五年霊組こわいもの係』(既刊 13 巻)

床丸 迷人/作 浜弓場 双/絵

ちょこっと情報

月間MOEが毎年選ぶ絵本屋さん大賞。今年2位に選ばれたのが「たまごのはなし、しおたにまみこ/作」です。絵のタッチはかわいい…けれどももシュール! お話も独特な世界。この作者の本は他に2冊。ぜひ手に取ってみてね!



こんかいは
びょうきが
テーマだよ

おすすめの本

91トは背
ラベルです

1・2年生へ



『いもうとのにゆういん』

筒井 頼子/さく 林 明子/え

Eハ 福音館書店

突然、妹が入院することになりました。いつもはけんかもするけれど、あさえは妹のことが心配で、そしてかわいくて…。ひとり家に残されたあさえの気持ちと妹へのほのぼのとした愛情が、優しいタッチの絵で表現されています。あさえの成長も、たのもしく思えます。

3・4年生へ



『二平方メートルの世界で』

前田 海音/文 はた こうしろう/絵

Eハ 小学館

脳神経の病気で入退院を繰り返している9歳の少女が、縦約2メートル、幅約1メートルのベッドの上で、寝る、食べる、遊ぶ、勉強などをして過ごすカーテンの中。そんなある日、わたしはベッドの上であるものを見つけ…。(絵本屋さん大賞6位入賞)

5・6年生へ



『命を救う心を救う』

ふじもと みさと/文

49フ 佼成出版社

ミャンマーをはじめとする東南アジアの国々で「貧困層に医療を届けたい」と活動している小児外科医の吉岡先生。喜びと悲しみが交差する命の現場で、奮闘する先生のエピソードを紹介する。困難を乗り越え、忘れがたい患者さんたちとの出会いを振り返る。



としょかんのひみつ



今月号のおすすめ本では病気をテーマに本を選びましたが、このコーナーでは「病院のウラガワ」と言うその病気を治してくれる病院について書かれた本を紹介し、病院では医師や看護師の他たくさんの方々が働いて、私たちの健康を支えてくれています。働く人たちのあまり知られていないすごいウラガワを知ると、病院についての理解が深まります。まだ、将来を考えるとたくさん時間がある君たちですが、この本を読んで少しでも興味を持ってくれるとうれしいです。このほかに「警察のウラガワ」もあるよ!

